

# PARNASSIUS

No. 19

## 目 次

淡路島のカメムシ類について(Ⅱ)	堀 田 久	1
淡路島産の蜂類について(Ⅱ)	堀 田 久	3
淡路島のヒメハルゼミについて	登 日 邦 明	6
淡路島産昆虫採集記録(Ⅱ)	堀 田 久	10
材採集より得られたカミキリ	金 田 昌 士	15
淡路より未記録のカミキリ3種	金 田 昌 士	15
淡路産蝶類採集目録	浅 田 卓	16
キトンボの採集記録	登 日 邦 明	18
淡路島のカミキリムシ追加(V)	堀 田 久	19
クロツバメシジミ調査レポート	広 畑 政 己	19
淡路島に於けるウラナミシジミの越冬について	広 畑 政 己	20

淡 路 昆 虫 研 究 会

ENTOMOLOGICAL ASSOCIATION OF AWAJI

November 1978



## 淡路島のカメムシ類について(II)

堀 田 久

筆者は、本誌NO.14で淡路島産のカメムシ類21種を記録したが、その後の採集品などで同定できたものを報告しておきたい。

なお、本報中の採集者(KT)は登日邦明氏採集のもので、筆者自身の採集品は無記名である。番号の前に\*印を付したものは、淡路島から新記録となるものであり、これらの標本はすべて筆者が所蔵している。貴重な標本を提供いただいた登日邦明氏に厚くお礼申し上げる。

### ツチカメムシ科 Cydnidae

1. ツチカメムシ *Macroscytus japonensis* Scott  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975

### マルカメムシ科 Plataspidae

2. マルカメムシ *Coptosoma punctatissimum* Montandon  
先山, lex., 23. IV. 1977

### カメムシ科 Pentatomidae

3. ムラサキシラホシカメムシ *Eysarcoris fallax* Breedin  
津名町興隆寺, lex., 31. VII. 1967 (KT)
- \*4. アカスジカメムシ *Graposoma rubrolineatum* Westwood  
洲本市安乎町, lex., 30. VI. 1976
5. フタテンカメムシ *Laprius varicornis* Dallas  
先山, lex., 12. VIII. 1976.
6. クサギカメムシ *Halyomorpha brevis* Walker  
先山, lex., 21. VII. 1975. lex., 12. VIII. 1976
7. ナガメ *Eurydema rugosum* Motschulsky  
先山, lex., 10. IV. 1977
8. チャバネアオカメムシ *Plautia crossata* Dallas  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975
- \*9. ツヤアオカメムシ *Glaucias subpunctatus* Walker  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975

ツノカメムシ科 Acanthosomatidae

10. アオモンカメムシ *Dichobothrium nubilum* Dallas  
先山, 2 exs., 12 VIII. 1976

ヘリカメムシ科 Coreidae

11. ホシハラヒロヘリカメムシ *Homoeocerus unipunctatus* Thunberg  
先山, lex., 21.VII. 1975, lex., 12.VIII. 1976, lex., 23.IX.  
1976; 洲本市安乎町, lex., 3.V. 1977
- \*12. キバラヘリカメムシ *Plinactus bicoloripes* Scott  
先山, lex., 12.VIII. 1976
- \*13. スカシヒメヘリカメムシ *Liolyssus hyalinus* Fabricius  
先山, lex., 5.VI. 1977
- \*14. オオクモヘリカメムシ *Anacanthocoris striicornis* Scott  
先山, lex., 26.VI. 1977
- \*15. クモヘリカメムシ *Leptocorisa chinensis* Dallas  
洲本市山武牧場, lex., 6.IX. 1975
16. ホソハリカメムシ *Cletus trigonus* Thunberg  
洲本市山武牧場, lex., 6.IX. 1975

オオホシカメムシ科 Largidae

- \*17. オオホシカメムシ *Physopelta gutta* Burmeister  
洲本市山武牧場, lex., 6.IX. 1975

ヒラタカメムシ科 Aradidae

- \*18. オオヒラタカメムシ *Mazira Scabrosa* Scott  
先山, lex., 5.VI. 1977
- \*19. ノコギリヒラタカメムシ *Aradas orientalis* Bergroth  
先山, lex., 23.IV. 1977

サシガメ科 Reduviidae

- \*20. クロバアカサシガメ *Labidocoris insignis*  
先山, lex., 22.V. 1976
21. シマサシガメ *Sphedanolestes impressicollis* Stal  
先山, lex., 8.V. 1977

ナガカメムシ科 Lygaeidae

22. オオモンシロナガカメムシ *Methochus abbreviatus* Scott  
洲本市安乎町, lex., 7. V. 1977
23. チャイロナガカメムシ *Neolethaeus dallasi* Scott  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975
- \*24. クロアシホソナガカメムシ *Paromius exiguus* Distant  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975

淡路島産の蜂類について (II)

堀 田 久

筆者は、本誌NO.13で淡路島産の蜂類33種を記録したが、その後の採集品などで同定できたものを報告しておきたい。

なお、番号の前に\*マークを付したものは今回淡路島から新に記録されるものである。本文中に記録した標本は、すべて筆者自身が採集したもので現在手許に保管している。

ハバチ科 Tenthredinidae

- \*1. ヒラアシハバチ *Croesus japonicus* Takeuchi  
先山, lex., 23. IX. 1976
2. チャイロハバチ *Nesotaxonus blavescens* Marlatt  
先山, lex., 5. VI. 1977

ミフシハバチ科 Argidae

3. ルリチュウレンジ *Arge similis* Vollenhoven  
先山, lex., 6. VI. 1978

ヒメバチ科 Ichneumonidae

4. コンボウアメバチ *Habronyx insidiator* Smith  
先山, lex., 28. V. 1977
- \*5. サキグロホシアメバチ *Ericospilus ramidulus* Linne

洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975;

洲本市安乎町, lex., 26. IX. 1975

\*6. マイマイヒラタヒメバチ *Coccygomimus euctuosa* Smith

洲本市安乎町, lex., 30. VIII. 1975

セダカヤセバチ科 Aulacidae

\*7. ホシセダカヤセバチ *Pristaulacus intermedius* Uchida

先山, lex., 9. VI. 1974

アリバチ科 Mutillidae

\*8. トゲムネアリバチ *Squamulotilla ardescens* Smith

先山, lex., I. V. 1977

ツチバチ科 Scoliidae

9. キオビツチバチ *Scolia oculata* Matsumura

先山, lex., 12. VIII. 1976

\*10. オオハラナガツチバチ *Campsomeris grossa* Fabricius

常隆寺山, lex., 21. IX. 1974

セイボウ科 Chrysididae

\*11. ミスジセイボウ *Chrysis fasciata* Oliver

洲本市安乎町, lex., 11. VIII. 1976

ベッコウバチ科 Pompilidae

12. オオモンクロベッコウ *Anoplius samariensis* Pallas

先山, lex., 12. VIII. 1976

13. フタモンベッコウ *Parabetozonus hakodadi* Dalla Torre

先山, lex., 21. VII. 1977

14. キバネトゲアシベッコウ *Malloscelis ryoheii* Ishikawa

先山, lex., 21. VII. 1977

ジガバチ科 Sphecidae

\*15. トガリアナバチ *Tachytes sinensis* Smith

洲本市安乎町, lex., 5. VIII. 1946

\*16. ミカドジガバチ *Ammophila aemulans* Kohl

先山, lex., 26. VII. 1978

17. ジガバチモドキ *Trypoxylon obsonator* Smith

洲本市安乎町, lex., 23 IX. 1978

スズメバチ科 Vespidae

18. ヒメスズメバチ *Vespa tropica* Linne  
洲本市安乎町, lex., 15. VIII. 1946
  19. セグロアシナガバチ *Polistes jadwigae* Dalla Torre  
洲本市安乎町, lex., 24. XII. 1976
  20. ヤマトアシナガバチ *Polistes japonicus* Saussure  
洲本市安乎町, lex., 21. VIII. 1946
  21. ホソアシナガバチ *Parapolybia varia* Fabricius  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975
  22. フタモンアシナガバチ *Polistes chinensis* Fabricius  
洲本市安乎町, lex., 6. IX. 1978
  23. スズバチ *Eumenes decorata* Smith  
先山, lex., 12. VIII. 1976. lex., 29. VII. 1977.
  24. オオカバフスジドロバチ *Orancistrocerus drewseni* Saussure  
洲本市安乎町, lex., 5. VIII. 1946
  25. カバフスジドロバチ *Pararrhynchium ornatum* Smith  
先山, lex., 5. VI. 1977
  26. トックリバチ *Eumenes micado* Cameron  
先山, lex., 12. VIII. 1976
- ハキリバチ科 Megachilidae
27. オオハキリバチ *Megachile sculpturalis* Smith  
先山, lex., 21. VII. 1977
  28. ハラアカハキリヤドリ *Euaspis basalis* Ritsema  
洲本市安乎町, lex., 22. VIII. 1977
- ミツバチ科 Apidae
29. クマバチ *Xylocopa appendiculata circumvolans* Smith  
先山, lex., 23. IX. 1976, lex., 23. IV. 1977
  - \*30. ミツバチ *Apis mellifera* Linne  
洲本市安乎町, lex., 7. V. 1977
  31. キマダラハナバチ *Nomada japonica* Smith  
先山, lex., 8. V. 1977

# 淡路島のヒメハルゼミについて

登 日 邦 明

ヒメハルゼミ *Euterpnosia chibensis* Matsumura は、南方系昆虫類の代表的なものの1種であり、本邦では、新潟県能生および茨城県片庭を北限として、それ以南の暖地のシイなどを主体とした照葉樹林に点々と分布し、合唱性を有し大声で鳴くことから、古くから注目されていた種であった。

淡路島産のヒメハルゼミが初めて記録されたのは1933年(昭和8年)のことで、当時洲本町(現在の洲本市)7丁目に住まれていた川原忠雄氏が、「昆虫世界」37巻11号に「ヒメハルゼミの新産地」なるタイトルで、三原郡八木村馬廻(現在の同郡三原町八木馬廻)産のものを報告している。これは県下で最初の報告でもあった。報文の一部を引用すると、「右は生徒が淡路島三原郡八木村馬廻で蜘蛛の巣にかかっていた♀一匹を採集したものであります。来年度の発生時には詳細を調査の上、追って発表します」とある。しかし、その後の報告は見られず、2度目の記録が公にされたのは、38年後の1971年のことである。

神戸大学の奥谷禎一教授は、従来より県下の本種の分布を調査されていたようで、淡路島での分布についても深い感心を示され、当時、農学部にて在籍しておられた武田義明氏(現在教育学部技官)などに調査を依頼されたり、また、先生御自身も、最初の発見地である八木馬廻などへ何度か足を運ばれたようである。これらの成果が実り、1971年7月に武田氏が島南部の諭鶴羽神社社叢で本種の鳴声を聞き、7月29日には奥谷先生自ら現地へ来られて生息を確認された。この再発見の経緯については、奥谷(1971)堀田(1971)などに詳しい。

筆者は、1972年7月に諭鶴羽神社の南西およそ6 Kmの三原郡南淡町阿万通称ショウブ谷で、蛾類の燈火採集を行った際、飛来した本種を発見し(登日、1973)、その後1975年7月には、洲本市三熊山で鳴声を確認した(登日、1975)。それ以来、機会をみて全島的な調査を試みたいと考えていたが、発生時期が短期間であることも加わって実行できなかったが、本年7月上~下旬に島内各地で分布調査を行なう機会に恵まれ、若干の新知見も得たので、現時点での淡路島での分布のまとめの意味で、本報を公にしたい。

本文を草するに当たり、適切な助言を下された神戸大学農学部の奥谷禎一先生、日頃より何かと御支援をいただく堀田 久・竹田俊道両氏に、厚くお礼申し上げます。

## 島内に於ける分布と生息環境

### 洲本市

1. 先山山頂付近及び南東面（東茶屋～中腹、alt. 200～400m）梶田（1976）\*青雲中学の生徒が、1♀を採集した。合唱も確認している。

脱皮殻は頂上の東茶屋付近でも見られるが、鳴声はあまり聞かれず、南東面の中腹（alt. 200～300m）で合唱を確認した。

頂上から南東山の下内膳にかけては、帯状にスタジイ、タブを主体とした自然林が残存しており、特に中腹あたりが主な生息地となっているようである。生息数は2～3コロニーで、三熊山より多い。

2. 三熊山北面（alt. 20～80m）

登日（1975）先にも触れたように、1975年7月に合唱を確認。

三熊山は、淡路島の中心・洲本市の背後にある130mあまりの低山であるが、北面には比較的保存状態の良好なスタジイ、イヌマキ、クスノキ、ヒメユズリハなどを主とする自然林が残されており、島内での暖地性植物の宝庫とも呼ばれている。この北面が生息地となっており、毎年7月上旬～中旬には合唱が聞かれるが、推測される個体数は1コロニー数10頭程度で、極めて小規模である。

### 三原郡

3. 諭鶴羽山山頂付近及び南面（alt. 200～600m）

奥谷（1971）先にも触れたように、山頂直下の諭鶴羽神社社叢で生息を確認。1933年来の発見となる。

諭鶴羽山の山頂直下には諭鶴羽神社があり、その背後に社有林としてアカガシ、スタジイ、ミヤマシキミを主とした植生が残存している。再発見された当初は、この林だけが生息地とされており、筆者も、1974～75両年の7月下旬に調査した際には、合唱はここでしか確認できなかった。

ところが、本年（1978）7月10日に調査した際には、神社の周辺はもちろん、東に延びる尾根筋一帯、さらには南斜面（特に南淡町灘黒岩方面）の中腹以上一帯で、夥しい数の本種の合唱（5～6コロニー以上）を確認した。まさに山全体が唸っているようであった。生息数、生息面積共に、島内では最大である。

\* この項で示した文献は、最初に発表されたオリジナルな報文のみである。

この山での発生のピークは7月10日前後のようで、現在までの調査が7月下旬の発生の終末期近くになってから行なわれていたために、この付近では最も標高の高い諭鶴羽神社付近でしか確認できなかったのではないかと考える。今後の課題として、尾根筋や南面中腹での脱皮殻の確認が望まれる。

#### 4. 南淡町灘大川(大川の滝周辺、alt. 60m)

従来記録がなかったが、本年7月10日に調査した際に、1コロニー数10個体程度の合唱を確認した。

この付近には、ウバメガシを主体とする暖地性の海岸林にスタジイなどを交えた植生が残存している。

#### 5. 南淡町阿万上町(通称ショウブ谷、alt. 100m)

登日(1973) 燈火に飛来した1♂を採集。合唱も確認。

上記の地点は本庄川上流の谷の1つで、先の諭鶴羽山からは南西へおよそ6 Km、灘大川からは北へおよそ3 Kmの位置になる。スギ、ヒノキ等の植林が多く、生息環境は良好でなく、奥谷先生の御意見\*のように、他の場所で発生したものが、移動してきたのではないかと考えられる。

その他として最初の発見地である三原町八木馬廻周辺では、奥谷先生の調査(奥谷、1971)でも生息が確認されておらず、筆者も馬廻の成相寺の寺有林をはじめ、成相川の上流まで調査を行ったが、ついに確認できなかった。

本種の分布は、スタジイを主とする照葉樹林の分布と深い関連をもつようであるが、馬廻の成相寺周辺のスタジイの自然林は、成立年代が比較的新らしいのと規模も少し小さ過ぎるようである。脱皮殻も確認できなかったことと周囲の環境が1933年来あまり大きく変化していないことと合わせて考えると、川原(1933)が報告した個体は、他の場所(たとえば諭鶴羽山)で発生し、移動してきたものである可能性が強い。さらに、生息の可能性のある候補地に上げておいた西淡町阿那賀の春日神社社(alt. 10~20m)もかなり時間をかけて調べたが、鳴声・脱皮殻共に確認できなかった。南淡町賀集の淳仁天皇陵(alt. 10~20m)同様であった。

これらの地には、いずれもある程度の面積のスタジイを主とする自然林が残存しているのに、なぜ本種が分布しないのか大変興味のあるところである。樋熊(1967)の論じているように、縄文海進時に本種が分布を拡大したと考えるならば、当時標高の低いこれらの地は海底に没していたために、分布しないと云うことになるようであるが、これらの問

\* 本年(1978)8月にお会いした際の会話。

題は今後、本種の分布と深い関連をもつチキコオロギなどの分布と併せて、種々の面から考察したいと考えている。

文 献 ( 淡路島関係のみ )

- 1) 朝 日 稔 ( 1973 ) 南淡路地域の動物相、淡路島南部地域学術調査報告書：75～84。(兵庫県)
- 2) 堀 田 久 ( 1971 ) 淡路島で再発見されたヒメハルゼミ、PARNASSIUS (8) : 11.
- 3) ————— ( 1974 ) 淡路島産のセミについて、PARNASSIUS (12) : 13-14.
- 4) ————— ( 1976 ) 先山のヒメハルゼミについて、PARNASSIUS (15) : 13.
- 5) 川 原 忠 雄 ( 1933 ) ヒメハルゼミの新産地、昆虫世界 37 (11) : 27-28.
- 6) 奥 谷 禎 一 ( 1971 ) 兵庫県にヒメハルゼミを訪ねて、昆虫と自然 6 (9) : 12.
- 7) ————— ( 1974 ) 兵庫県の動物界の現状 ( 続 ) 兵庫県の混虫類、兵庫県の自然の現状 II : 49~67 ( 兵庫県 )
- 8) ————— ( 1976 ) 県下のセミ、新兵庫の自然 : 41~43 ( のじぎく文庫 )
- 9) 登 日 邦 明 ( 1973 ) 燈火に飛来したヒメハルゼミ、PARNASSIUS (9) : 2.
- 10) ————— ( 1975 ) ヒメハルゼミの新産地、PARNASSIUS (15) : 13
- 11) ————— ( 1975 ) 淡路島産の昆虫について、兵庫県の自然 (12) : 11-13. ( 兵庫県自然保護協会 )
- 12) ————— ( 1976 ) 淡路島の珍しい昆虫、新兵庫の自然 : 196-198.
- 13) ————— ( 1978 ) 淡路島の昆虫とその現状、鳥と自然 (8) : 10-12. ( 兵庫野鳥の会 )

## 淡路島産昆虫類採集記録 (II)

堀 田 久

筆者はこれまでに、淡路島内の蝶類をはじめ各種昆虫類の採集記録を発表してきたが、ここでは未発表の採集記録をあげることにする。番号の前に\*マークを付したものは、淡路島から新に記録されるものである。

なお、ここにあげた記録はすべて筆者が所有する標本によるもので、( )内に採集者名を記したが、筆者自身の得たものは採集者名を省略した。本稿を草するに当り、貴重な標本をご恵与いただいた方々に厚くお礼申し上げる。

### 直翅目 ORTHOPTERA

#### オオゴキブリ科 Panesthidae

1. オオゴキブリ *Panesthia spadica* Shiraki  
先山, lex., 26. VII. 1978

### ハサミムシ目 DERMAPTERA

#### マルムネハサミムシ科 Carcinophoridae

- \*2. ハサミムシ *Anisolabis maritima* Gene  
洲本市炬口, lex., 15. IX. 1977 ( 梶田卓也 )

### 半翅目 HEMIPTERA

#### タイコウチ科 Nepidae

3. ヒメミズカマキリ *Ranatra unicolor* Scott  
先山, lex., 4. VI. 1968

#### アワフキムシ科 Cercopidae

4. マエキアワフキ *Omalophora costalis* Matsumura  
先山, 2exs., 8. VII. 1978

#### ミミズク科 Ledridae

5. ミミズク *Ledra auditura* Walker  
洲本市下加茂, lex., 25. VI. 1968 ( 登日邦明 )
6. コミミズク *Petaloccephala discolor* Uhler  
先山, lex., 8. V. 1977

クロヒラタヨコバイ科 Penthimiidae

- \*7. クロヒラタヨコバイ *Penthimia nitida* Lethierg  
先山, lex., 1. V. 1977

毛翅目 TRICHOPTERA

エグリトビケラ科 Limnophilidae

8. エグリトビケラ *Glyphtaelius admorsus* MacLachlan  
先山, lex., 26. VII. 1978

双翅目 DIPTERA

ムシヒキアブ科 Asilidae

- \*9. アシナガムシヒキ *Molobratia japonica* Bigot  
洲本市安乎町, lex., 18. VI. 1978

甲虫目 COLEOPTERA

オサムシ科 Carabidae

10. オオオサムシ *Carabus dehaanii* Chaudoir  
洲本市安乎町, lex., 25. VII. 1978

ヒョウタンゴミムシ科 Scaritidae

11. ナガヒョウタンゴミムシ *Scarites terricola pacificus* Bates  
津名町大町, lex., 25. IV. 1966 (登日邦明)

ゴミムシ科 Harpalidae

12. ウスケゴモクムシ *Harpalus griseus* Panzer  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975

13. コゴモクムシ *Harpalus tridens* Morawitz  
先山, lex., 12. VIII. 1976

- \*14. キベリゴモクムシ *Anoplogenus cyanescens* Hope  
津名町大町, lex., 20. VIII. 1966 (登日邦明)

15. オオナガゴミムシ *Pterostichus fortis* Morawitz  
津名町大町, lex., 19. VI. 1966 (登日邦明)

16. ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata* Morawitz  
先山, lex., 8. VII. 1978

ゲンゴロウ科 Dytiscidae

- \*17. マルコガタノゲンゴロウ *Cylister lewisianus* Sharp

- 先山, lex., 6. VI. 1978
18. コシマゲンゴロウ *Hydaticus grammicus nigrovittatus* Clark  
洲本市安乎町, lex., 29. VI. 1978
- \*19. ヒメゲンゴロウ *Rhantus pulverosus* Stephens  
洲本市安乎町, lex., 29. VI. 1978 ; 先山, lex., 8. VII. 1978  
ガムシ科 Hydrophilidae
- \*20. シジミガムシ *Laccobius bedeli* Sharp  
洲本市山武牧場, lex., 6. IX. 1975
- \*21. コガムシ *Hydrochara affinis* Sharp  
津名町大町, 2exs., 1. VIII. 1966 (登日邦明)
- \*22. キイロヒラタガムシ *Enochrus simulans* Sharp  
津名町大町, lex., 20. VIII. 1966 (登日邦明)  
エンマムシ科 Histeridae
23. エンマムシ *Hister jekeri* Marseul  
津名町大町, 2exs., 20. VIII. 1966 (登日邦明)  
マルハナノミ科 Helodidae
24. トビイロマルハナノミ *Scirtes japonicus* Kiesenwetter  
洲本市安乎町, lex., 19. IX. 1978  
タマムシ科 Buprestidae
25. クロタマムシ *Buprestis haemorrhoidalis* Herbst  
南淡町福良, lex., 16. VI. 1967 (藤原ユキ子) 常隆寺山, lex., 31.  
VII. 1967 (登日邦明)  
コメツキムシ科 Elateridae
- \*26. オオサビコメツキ *Alaotypus maeklinii* Candeze  
先山, lex., 26. VII. 1978
- \*27. オオクシコメツキ *Spheniscosomus restrictus* Candeze  
先山, lex., 12. VIII. 1976
28. クシコメツキ *Spheniscosomus cete* Candeze  
洲本市安乎町, lex., 18. V. 1974
29. アカハラクロコメツキ *Ampedus hypogastricus* Candeze  
洲本市安乎町, lex., 18. V. 1974

- \*30. クロツヤハダコメツキ *Pseudathous secessus* Candèze  
 諭鶴羽山, lex., 29. VI. 1974; 先山, lex., 22. VII. 1976
31. サビキコリ *Agrypnus binodulus* Motschulsky  
 津名町大町, lex., 29. VI. 1967 (登日邦明)  
 カツオブシムシ科 Dermestidae
- \*32. シラオビマルカツオブシムシ *Anthrenus pimpinellax* Fabricius  
 五色町下塚, lex., 25. V. 1976 (山崎俊道)  
 ヒョウホンムシ科 Ptinidae
- \*33. ナガヒョウホンムシ *Ptinus japonicus* Reitter  
 五色町下塚, lex., 25. V. 1976 (山崎俊道); 洲本市安乎町, lex., 1.  
 VI. 1978  
 シバンムシ科 Anobiidae
- \*34. オオナガシバンムシ *Trypopytyis cylindricus* Nakane  
 先山, lex., 12. VIII. 1976  
 ジョウカイモドキ科 Melyridae
- \*35. ツマキアオジョウカイモドキ *Malachius prolongatus* Motschulsky  
 諭鶴羽山, lex., 4. V. 1974  
 ヒラタムシ科 Cucujidae
- \*36. デバヒラタムシ *Prostomis latoris* Reitter  
 先山, lex., 8. VII. 1978  
 テントウムシ科 Coccinellidae
37. キイロテントウ *Illeis koebelae* Timberlake  
 先山, 2exs., 8. VII. 1978
38. ヒメアカボシテントウ *Chilocorus kuwanae* Silvestri  
 津名町大町, lex., 18. VI. 1966 (登日邦明)
39. ヒメカメノコテントウ *Propylea quatuordecimpunctata* Linne  
 津名町大町, lex., 12. VI. 1966 (登日邦明)
- \*40. ヨツボシテントウダマシ *Ancylopus pictus asiaticus* Strokecker  
 三熊山, lex., 13. III. 1975 (山崎俊道); 洲本市山武牧場, 2exs., 6.  
 IX. 1975  
 コキノコムシ科 Mycetophagidae

- \*41. ヒゲプトコキノコムシ *Nycetophagus antennatus* Reitter  
先山, lex., 8. VII. 1978  
ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae
- \*42. ヒメキマワリ *Plesiophthalmus laevicollis* Harold  
先山, lex., 22. VII. 1976
- \*43. コマルキマワリ *Elixota curva* Marseul  
先山, lex., 23. IX. 1976  
ハムシダマシ科 Lagriidae
44. ハムシダマシ *Lagria vervex* Hope  
諭鶴羽山, lex., 29. VI. 1974
45. ヒゲプトゴミムシダマシ *Luprops sinensis* Marseul  
洲本市安乎町, lex., 30. VIII. 1947  
ツチハンミョウ科 Meloidae
- \*46. キイロゲンセイ *Zonitis japonica* Pic  
先山, lex., 8. VII. 1978  
ハムシ科 Chrysomllidae
47. キイロクビナガハムシ *Lilioceris rugata* Baly  
五色町下塚, lex., 13. III. 1975 (山崎俊道)
48. キバネマルノミハムシ *Hemipyxis flavipennis* Baly  
諭鶴羽山, lex., 29. VI. 1974
49. カタクリハムシ *Sangariola punctatostriata* Motschulsky  
諭鶴羽山, lex., 4. V. 1974
50. ヨモギハムシ *Oreina aurichalcea* Mannerheim  
津名町大町, lex., 19. VI. 1966, lex., 4. VI. 1967 (登日邦明)
51. クロボシツツハムシ *Cryptocephalus signaticeps* Baly  
津名町大町, lex., 20. V. 1966 (登日邦明)
- \*52. エノキハムシ *Pyrrhalta tibialis* Baly  
先山, lex., 8. IX. 1978  
マメゾウムシ科 Bruchidae
53. エンドウゾウムシ *Bruchus pisorum* Linne  
五色町下塚, 2 exs., 25. IV. 1974 (山崎俊道)

## 材採集により得られたカミキリ

金 田 昌 士

1978年4月2～4日に採集した材より次の淡路未記録種が得られたので報告する。

1. ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium hdophaeum* BATES  
VI-21 三熊山のタブより羽化
2. ズマルトラカミキリ *Xylotrechus lautus* MATSUSHIMA  
V-7 三熊山のタブより羽化
3. トゲヒゲトラカミキリ *Demonax transilis* BATES  
III-15 先山のコナラより採集
4. ヒメクロトラカミキリ *Chlorophorus diminutus* (BATES)  
IV-10 三熊山のノグルミより羽化
5. ヒメアヤモンチビカミキリ *Neosybra cribrella* (BATES)  
V-21 ユズルハ山、V-30 先山の不明材より羽化
6. タテジマカミキリ *Aulaconotus pachypezoides* THOMSON  
VII-10 三熊山のカクレミノより羽化

この他、次の既知種が得られた

トゲヒゲヒメカミキリ 三熊山 タブ、ミドリカミキリ 三熊山 ノグルミ  
ヒメスギカミキリ 三熊山 スギ、ヤツボシハナカミキリ 先山 コナラ  
メカサゴシロカミキリ 三熊山 ノグルミ、チャボヒゲナガカミキリ 三熊山 不明  
ニセビロウドカミキリ 三熊山 サクラ、ナガゴマフカミキリ 三熊山 サクラ  
キクスイモドキカミキリ 三熊山 サクラ、ハイイロヤハズカミキリ 宇山 メダケ  
クワサビカミキリ 先山 不明、ヒメヒゲナガカミキリ 宇山 アカメガシワ  
エグリトラカミキリ 三熊山 ノグルミ

## 淡路より未記録のカミキリ3種

1. フタオビノミハナカミキリ *Pidonia puziloi* SOLSKY  
78-VI-2 3exs. ユズルハ山 花、ピーティング
2. キイロミヤマカミキリ *Margites fulvidus pascoe*  
78-VI-1 3exs. 三熊山 燈火
3. ヒシカミキリ *Microlera ptinoides* BATES  
78-VI-2 3exs. ユズルハ山 ピーティング

(金田 昌士)

## 淡路島産蝶類採集目録

浅 田 卓

1977年、1978年に淡路島において採集した蝶類の記録について、ここに発表する。  
筆者は昨年5月、当地に赴任してきたが、最近の蝶類採集記録が少ないということで、本稿を執筆したしだいである。なお、文中にある採集者は、近藤伸一、浅田卓の2名である。

### Hesperiidae セセリチョウ科

1. *Erynnis montanus* Bremer ミヤマセセリ  
2♂♂, 洲本市先山 9. IV. 1978 近藤
2. *Choaspes benjaminii japonica* アオバセセリ  
1♀, 洲本市三熊山 1977 浅田
3. *Isoteinon lamprospilus* C. et R. Felder ホソバセセリ  
6exs, 西淡町伊加利 1977 浅田、2♂♂, 南淡町沼島 10; VII.  
1978 近藤、1♂, 西淡町志知南 25 VIII. 1978 浅田、  
4exs. 洲本市千草 1977 近藤
4. *Thoressa varia* Murray コチャバネセセリ  
1ex. 洲本市先山 2. VII. 1978 近藤
5. *Pelopidas mathias oberthueri* Evans チャバネセセリ  
1♀, 洲本市中川原 15. VI. 1978 近藤
6. *Potanthus flavum* Murray キマダラセセリ  
1ex. 緑町中条中筋 1. VII. 1978 近藤、洲本市大野 10. IX.  
1978 近藤

### Papilionidae アゲハチョウ科

7. *Papilio memnon thunbergii* von Siebold ナガサキアゲハ  
三原町諭鶴羽ダム 11. IX. 1977 浅田
8. *Papilio bianor dehaanii* C. et R. Felder カラスアゲハ  
洲本市千草 27. V. 1978 近藤

### Pieridae シロチョウ科

9. *Anthocharis scolymus* Butler ツマキチョウ

2♂♂, 緑町中条中筋 19. IV. 1978 近藤、1♀, 緑町中条中筋 23.  
IV. 1978 近藤

Lycaenidae シジミチョウ科

10. *Neozephyrus taxila* Bremer ミドリシジミ

1♂, 西淡町伊加利 1977 浅田  
7卵, 西淡町伊加利 26. 11. 1978 近藤  
11幼虫, 緑町中条中筋 23. IV. 1978 近藤  
20幼虫, 緑町中条中筋 5. V. 1978 近藤  
5幼虫, 緑町中条中筋 10. V. 1978 浅田  
1蛹, 西淡町伊加利 23. V. 1978 近藤  
2♀♀, 洲本市中川原 15. VI. 1978 近藤  
1♀, 洲本市千草 17. VI. 1978 近藤  
1♂, 洲本市先山 1. VII. 1978 浅田

11. *Japonica lutea* Hewitson アカシジミ

1ex, 緑町中条中筋 11. VI. 1977 浅田  
1♀, 淡路町岩屋 12. VI. 1978 近藤  
1♂2♀♀, 淡路町岩屋 15. VI. 1978 近藤  
1♂1♀, 洲本市千草 17. VI. 1978 近藤

12. *Antigius attilia* Bremer ミズイロオナガシジミ

1ex. 洲本市千草 1977 近藤  
1♂2♀♀, 淡路町岩屋 12. VI. 1978 近藤  
1♂1♀, 東浦町楠本 12. VI. 1978 近藤  
1♂1♀, 洲本市中川原 15. VI. 1978 近藤  
2♂♂1♀, 淡路町岩屋 15. VI. 1978 近藤  
1♂, 西淡町志知南 13. VI. 1978 近藤

13. *Rapala arata* Bremer トラフシジミ

3♂♂, 緑町中条中筋 23. IV. 1978 近藤  
4♀♀, 緑町中条中筋 3. V. 1978 近藤  
1幼虫, 緑町中条中筋 28. V. 1978 浅田(夏型羽代)  
1幼虫, 南淡町大日ダム 5. VI. 1978 近藤(夏型)  
1ex, 洲本市大野 24. VI. 1978 近藤(夏型)

- 1 ex, 緑町中条中筋 25. VI. 1978 近藤(夏型)
14. *Lampides boeticus* Linnaeus ウラナミシジミ  
1 ex, 洲本市大野 10. IX. 1978 近藤
15. *Zizina otis emelina* de l'Orza シルビアシジミ  
1♂1♀, 洲本市下加茂 1977 浅田  
2♂♂1♀, 緑町中山峠 10. IX. 1978 近藤  
1♂5♀♀, 30卵 緑町中山峠 15. IX. 1978 近藤  
1♂6♀♀, 緑町中山峠 17. IX. 1978 近藤

Nymphalidae タテハチョウ科

16. *Damora sagana liane* Fruhstorfer メスグロヒョウモン  
1♂, 緑町中条中筋 12. VI. 1977 浅田
17. *Vanessa cardui* Linnaeus ヒメアカタテハ  
1 ex, 洲本市大野 10. IX. 1978 近藤

Satyridae ジャノメチョウ科

18. *Ypthima motschulskyi nipponica* Murayama ウラナミジャノメ  
1 ex, 緑町中条中筋 11. VI. 1977 浅田,  
6 exs, 緑町中条中筋 25. VI. 1978 近藤,  
1 ex, 緑町中条中筋 1. VII. 1978 近藤,  
2 exs, 緑町中条中筋 1. VII. 1978 浅田,
19. *Minois dryas bipunctatus* Motschulsky ジャノメチョウ  
3 exs, 洲本市先山 1977 近藤  
1 ex, 緑町倭文土井 1978 浅田  
1 ex, 一宮町尾崎 1978 浅田
20. *Melanitis phedima oitensis* Matsumura クロコノマチョウ  
1♂, 南淡町大日ダム 30. X. 1977 浅田(再録)

キトンボの採集記録

淡路島ではキトンボ *Sympetrum croceolum* Selys は、既に東浦町、淡路町松帆、洲本市成ヶ島などから記録されているが(関西トンボ談話会、1977)、比較的個体数が少い種のようなので、下記のデータを記録しておく。標本は筆者が保管している。  
洲本市金屋, 1♂, 7. X. 1978 (久保田信源採集)

(登日邦明)

## 淡路島のカミキリムシ追加(V)

1. ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium holophaeum* Bates

1978年7月26日、先山西茶屋の横で燈火に飛来したものを1頭採集した。

2. ヒメナガサビカミキリ *Pterolophia leiopodina* Bates

1978年7月8日、先山西茶屋の2階で燈火に飛来したものを1頭採集した。

3. ニセリングカミキリ *Oberia mixta* Bates

1978年6月11日、洲本市安乎町の筆者の自宅付近で、スイカズラの葉上に静止していた本種を1頭採集した。

以上の3種は淡路島から初めて記録されるものであり、標本は筆者が所蔵している。

(堀田 久)

## クロツバメシジミ調査レポート

広畑 政己

兵庫県に於けるクロツバメシジミの分布は、赤穂市、竜野市、姫路市、加西市、小野市、神戸市道場町、山崎町、一宮町、上郡町、三日月町など西播地域を中心に、瀬戸内側の各地に広く点在している。

これまで本種の記録がある産地での食草は、ベンケイソウ科のツメレンゲが確認されており、他県から報告されているタイトゴメ、マンネングサからは、まだ未発見である。

県下のツメレンゲの自生地は、山野に残された数少ない岩場か、古い町並が残る家々の屋根瓦などにみられる。前者が一宮町、上郡町、道場町、小野市で、後者が赤穂市、竜野市、姫路市などである。

筆者は、県下の古い町並が残る篠山、三木、小野、道場などの市街地や、篠山、平福、室津などの調査に当たったが、これらの町の屋根瓦からはツメレンゲは発見できず、後日明石市、洲本市などにもツメレンゲが自生することを知り、1978年10月22日に当地を訪れた結果、ツメレンゲを双方で見ることができた。

洲本市では、本町1丁目、同5丁目、馬場町甲、海岸通り2丁目、細工町、山手2丁目などかなり広い範囲で多数見ることができる。その密度は、クロツバメシジミが生息する赤穂市、竜野市に匹敵し、本種が生息するに足りるものである。

今の度の調査では、ツメレンゲは確認できたものの、ツメレンゲが多数生える高い屋根の上に事情があって上がれず、残念ながら本種の生活史全プロセスの内、いずれのステージでも確認はとれなかった。

県下で屋根瓦にツメレンゲが自生するところでは、すべてクロツバメシジミが生息していること(明石市は未調査)。淡路島を取り巻く、兵庫県瀬戸内側、岡山県瀬戸内側、小豆島、高松市、和歌山県紀三井寺、有田市、箕島などにも本種が生息している(藤岡知夫、1975)ことなどから、淡路島に本種が生息していても不思議ではない。今後同学諸氏の調査を期待したいものである。

尚、他県で発表されている食草の1つに、タイトゴメがある。(紅谷進二、1971)によれば、県下にも海岸地帯に分布しており、淡路島では、江井町、沼島(古い町並もある)阿那賀、福良などが報告されている。ツメレンゲの産地と併せて調査を進めたいと考える。

本稿を草するに当り、ツメレンゲについて御教示いただいた湯浅 史氏、今の度の調査に御協力下さった尾崎勇氏に、未筆ながらお礼申し上げます。

#### 参考文献

藤 岡 知 夫 ( 1 9 7 5 ) 日本産蝶類大図鑑 講談社(東京)

紅 谷 進 二 ( 1 9 7 1 ) 兵庫県植物目録 六月社(大阪)

## 淡路島に於けるウラナミシジミの 越冬について

広 畑 政 己

淡路島では6月から10月にかけて、各地で本種の成虫が見られ、12月下旬にも成虫の飛翅が確認されたことがある(登日邦明、1974)。しかしまだ土着の確認はされていない。

本種が越冬するためには、冬期にもマメ科植物の花が途絶えることなく咲いていること、降霜

日がないこと、最寒月の平均気温が7°Cを下らぬことなどがわかっている(日浦勇、1973)。また千葉県房総南端での調査では、12月~3月までの平均最低気温が5.4°Cで越冬したことも報告され、発育ゼロ点ギリギリでも食物さえあれば冬を越すことができる(日浦勇、1973)。

因みに、本島南端の灘地区の冬期気温をみると、1977年12月~1978年3月までの最低平均気温は4.8°Cで、0°C以下となった日数は2日となっており、房総南端とあまり大差がないことがわかる。

一方食草については、1978年10月22日の調査でインゲンマメを広石で確認し、灘の海岸沿に自生するハマエンドウにも多数の卵を見ることができた。

本島でのマメ科食物の冬期栽培の主産地は、灘地域ではなく三原町などに多いようであるが、灘地域でも民家で栽培されているものがところどころで見られ、冬期でも花をつけている。

このような事実から、(登日邦明、1974)にも指摘があるように、島内でも冬期気温が温暖な、灘地域、沼島などでは、年によっては越冬が予想される。冬期に於ける同地域の調査を期待したい。

#### 参考文献

登日邦明(1974) 淡路島の蝶相(II) 名古屋昆虫同好会 佳香蝶 Vol. 26  
NO. 99 P 25~32

日浦 勇(1973) 海をわたる蝶 蒼樹書房(東京)

### PARNASSIUS No. 19

1978年11月15日印刷

1978年11月18日発行

編集者 登日邦明

発行所 淡路昆虫研究会

〒656-21 兵庫県津名郡津名町大町畑235 登日方  
振替 神戸49591

印刷所 れいめい社

〒656 洲本市本町5丁目1-24